

高齢化社会のイメージは？ (単位：%)

項目	20代	30代	40代	50代	60代
1. 明るい感じがする	3.3	4.5	9.2	9.5	14.1
2. 明るいという感じはしない	53.3	51.3	52.3	46.3	35.9
3. どちらともいえない	35.2	31.0	30.2	33.2	33.9
4. わからない	4.4	9.3	4.4	6.3	9.7
5. 無回答	3.8	3.9	3.9	4.7	6.4

Q25・高齢化社会について、どんなイメージをお持ちですか
 ① 明るいという感じはしない 48%
 ② どちらともいえない 32%
 ③ 明るい感じがする 8%
 「明るいという感じはしない」と答えた方の過半数は、その理由として、「健康保険や医療の問題が大きくなる」、「社会保障の負担が増加し、財政を圧迫する」の二つを挙げていました。また、20代、30代は老人雇用問題と若者の勤労意欲の低下を、60歳以上の方は孤独な老人の増加を心配するといった特徴もみられました。

なお世代間のイメージに対する割合は別表のとおりで、こちらも若者と中高年層では受けとめ方に若干の差異があるのがわかります。

Q26・老後の生きがいは何ですか
 ① 趣味を楽しんだり、勉強したりすること 34%
 ② 子や孫と一緒にやすらかに家庭生活をすること 34%
 ③ いろいろな人と広くつきあうこと 12%



Q27・大学誘致について、どのようにお考えですか
 ① 相当な市費がかかっても積極的に誘致すべきである 47%
 ② 多額の市費がかかるようであれば、誘致に消極的でもよい 27%
 ③ その他(無回答含む) 26%
 大学誘致については昭和57年の第3回世論調査でも同じ質問をしていますが、その時は①は52%、②は21%という結果が出ていました。

「相当な市費がかかっても大学の誘致を」派が約半数

テーマ VII へ文化・教育

以下、「働くこと」、「社会のために尽くすこと」、「老人仲間と話し合うこと」などとなっています。ただ、こちらも若者と高齢者では①と②の割合が大きく異なり、20

Q28・では前問で①と答えた方へ。どのような大学等を誘致したらよいとお考えですか。
 ① 短大 44%
 (そのうち文系は37%、理工系は39%、無回答23%)
 ② 四年生大学 38%
 (文系21%、理工系62%、無回答17%)

代で「趣味……」44%、「子や孫……」30%に対し、60歳以上「趣味……」17%、「子や孫……」42%という結果が出ています。

Q29・市では生涯教育推進のため今後も各種教室、講座などを開設していきたいと思いますが、あなたはどれに参加したいと思えますか。
 ① 職業的技術の学習で、できれば各種免許、資格の得られるもの 37%
 ② 絵画、手芸など趣味活動の知識や技術が修得できる教室 21%
 ③ 料理、保健など日常的な家政に対する知識、技術が修得できる教室 9%
 以下「政治経済、歴史などの教室」、「スポーツ、レクリエーション」、「文学、美術」などの順となっています。

Q30・あなたはここ3年ぐらいの間、図書館(花矢図書館、ブックモービルを含む)を利用したことありますか
 ① ある 77%
 ② ない 18%



図書館利用は

成人五人に一人

成人のおよそ五人に一人しか利用していないという結果が出ましたが、ちなみに中央図書館の現在(61年1月31日)の登録者数は、小学生が二、〇五〇人、中・高・大学生が一、〇八三人、一般が一、六七四人となっており、実際の利用者の割合はもっと上がるものと思われます。

浜松小源太 遺作展

とき・3月26日〜30日
 ところ・文化会館
 入場料・無料

第2回 大館市子ども文化劇場

ロック・ミュージカル “足ながおじさん”



とき・3月30日(日) 1回目 午前10時
 2回目 午後1時

ところ・文化会館大ホール
 入場料・子ども 700円、大人 1,000円、親子 1,500円
 発売所・子ども世話人または正札竹村、いとくショッピングセンター



原作：A・J・ウェブスター

◆家庭教育相談——3月3、10、17、24、31日 9時〜16時
 ◆交通事故相談——3月11、18、25日 9時半〜15時半